



静岡英和学院大学 オーストラリア留学プログラム ～2023年 春世界に通用するグローバルな人材へ～



企画・手配
OKC株式会社



一般社団法人 海外研修協議会正会員
NPO法人 国際教育交流協議会 賛助会員
オーストラリアン・ビジネス・アワード（教育部門）受賞

OKCとは

- ① オーストラリア、ニュージーランド専門の日本で最初の留学代理店として設立致しました。
- ② 2020年で設立35周年を迎えました。
- ③ オーストラリア政府より教育産業に貢献したとして「オーストラリアン・ビジネス・アワード」を受賞した唯一の留学団体です。
- ④ オーストラリア、ニュージーランドの5都市に直営事務所を展開。
それぞれに日本人スタッフを配置しています。
- ⑤ オーストラリア、ニュージーランドの主要15大学の日本公式代理店です。

留学プログラムの特徴

1. グリフィス大学の国際クラスで英語研修

静岡英和学院大学・静岡英和学院大学短期大学部が提携するグリフィス大学の付属語学学校に入学します。約50か国以上の留学生が学ぶ国際クラスでレベル別に分かれて英語を学びます。総合英語力（書く、話す、読む、聞く）をバランスよく向上させ、コミュニケーション能力の向上を目指します。

2. 現地でのインターンシップ

一般企業、観光関連企業、ホテル、幼児教育、日本語教師、社会福祉施設 等

一般企業や各種団体でのインターンシップは、帰国後の専門分野の研究や就職活動を含めた将来の進路選択に大変に役立ちます。また、英語研修で身につけた英語力を実社会で試す良い機会でもあります。

3. オーストラリア・フィールド・スタディ

世界遺産（自然遺産）に登録されているフレーザー島でのエコ・ツアー／モートン島でのドルフィン鑑賞／ラミントン国立公園での熱帯雨林ツアーのいずれかに参加します。

4. 一般家庭へのホームステイ

このプログラムでは原則として、OKCが紹介するホームステイに滞在します。現地の一般家庭に滞在して、現地の生活を体験します。

5. 現地日本人アドバイザーによるサポート

日本人アドバイザーは、現地到着時のオリエンテーションの実施、ホームステイや大学生活についての相談、緊急時の対応などのサポートを致します。

6. TOEIC®のスコアアップのためのオンライン個別指導（オプション）

TOEIC®600・730・860点以上を目指します

出発前・帰国後に、OKCのTOEIC®講師がオンラインでスコアアップのための個別指導を行います。講師は全員TOEIC®960点以上保有者です。

留学先としての オーストラリア



文化、環境の素晴らしさ

- 移民による建国の歴史をもち、おおらかで差別が少ない
- 親日的というフレンドリーな環境。日本語授業が人気
- 環境保護、農業、福祉、医療、ビジネス等の先進国。TPP加盟国
- 治安が良い
- 医療衛生・清潔性。驚くほど清潔で、全国的に衛生レベルが高い。留学中に急病になったとしても各地に最新医療設備が整っており、英語圏のための緊急の連絡も取りやすい
- ホスピタリティ精神にあふれた国民性。現地の普通の生活が体験できる。ホームステイ等、集団生活やマナー、国際性を身に着けることができる

世界で最も優れた留学環境

- 国家が留学生を保護する法律を有し（E S O S法）、公的機関の管理下で教育品質を保持⇒世界180ヶ国以上からの留学生
- 中高にはESOLという留学生用の英語力補強授業が完備
- 個性を重んじる、リーダーシップを育成する教育
- 世界中の同世代の留学生と交流し、友人を作りやすい環境



留学先都市 ブリスベン

恵まれた気候と落ち着いた街並みで人気の留学先

クイーンズランド州の州都でありオーストラリア第3の都市で、人口は約230万人。別名「サンシャインステート（太陽の州）」と呼ばれており、年間を通して晴天率が高いのが特徴。

市内中心部は歩いて30分ほどで1周できるコンパクトなサイズで、ショッピングモール、カフェ、レストラン、図書館、美術館・博物館、など生活に必要なものが全て揃っている。

ゴールドコーストやサンシャインコーストなど美しいビーチへも電車で1時間ほどでアクセスできるので、平日はブリスベンで落ち着いて勉強、週末はビーチリゾートへ足を伸ばしてマリンスポーツを楽しむなど、充実した留学生活を送ることができる。

クイーンズランド大学を始め、クイーンズランド工科大学、グリフィス大学など世界的にも非常にレベルの高い大学もある。

日本と同じくオーストラリアにも厳しい拳銃規制があるため、銃による犯罪や事故はほぼゼロ。英語圏の中でも安心安全な生活環境が整っている。



プログラム日程表（予定）

研修地：オーストラリア・ブリスベン

留学期間（約14週間）：2023年5月15日（月）～8月20日（日）

日にち	詳細
5月15日（月） 5月16日（火）	ブリスベン空港に向けて出発 ブリスベン空港着。専用車にて、各ホームステイ先へ
5月18日（木） 5月19日（金）	グリフィス大学でのオリエンテーション&プレズメントテスト ※19日（金）の午後は、OKCでの現地生活等についてのオリエンテーション
5月22日（月） ～ 7月28日（金）	英語研修： グリフィス大学付属英語学校のレベル別クラスで、一般英語コースを受講（10週間）
7月31日（月） ～ 8月11日（金）	インターンシップ： 一般企業、ツーリズム、教育施設、社会福祉施設、環境保護団体などで活動（2週間）
8月14日（月） ～ 8月18日（金）	オーストラリア・フィールド・スタディーズ： フレーザー島でのエコ・ツアーや熱帯雨林ツアー、モートン島でのドルフィン鑑賞など（1週間）
8月19日（土）	終日 ホストファミリーと過ごします。
8月20日（日）	早朝にブリスベン空港出発、空路、成田へ夕方、成田着

現地大学プロフィール



大学名	Griffith University
都市名	クイーンズランド州 ブリスベン郊外
大学の種別	公立大学
創立年	1971年
学生数	約43,000人
ロケーション	グリフィス大学は、ブリスベン、ローガン、ゴールド・コースト地区に5つのキャンパスを持つ大学です。オリジナル・キャンパスであるネイザン・キャンパスは、ブリスベ市内から車で約15分程度の国有林の中に位置し、大自然の生活を味わえる場所にあります。市内からは、バスや電車などの公共交通機関が利用でき通学にとっても便利です。どのキャンパスも最新の学習・研究施設を備えていますので、学生が集中して学べる環境にあります。
特色	グリフィス大学には、130以上の国々から8,000人ももの留学生が学ぶ国際的な大学です。また、世界190以上の学校とも交換プログラムの提携を結んでいて、学内における文化の多様化の一役を担っています。大学の指導・学習・研究の質が高いことは、国からの授けられた奨学金や賞が示しています。最近では、従来から定評のある環境科学、アジア研究の分野に加えてビジネス、生物医科学、家族研究、IT、マルチメディア、オーストラリア芸術の分野でも高く評価されています。また120におよぶクラブ・ソーシャル活動のグループがあり、同じ趣味や興味を共有できる仲間と出会う機会があります。
学部・学科	ビジネス&ツーリズム、演芸、教育、エンジニアリング、環境、社会科学、IT、法学、心理学、科学などの学位が取れます。履修科目としては、会計学、財政学、産業関係論、マーケティング、人材管理、地球環境学、水質公害化学、資源計画、ジャーナリズム、国際関係、アジア史、地域研究、マルチメディア、データ分析、音楽メディア等があります。
施設・設備	ライブラリー、コンピューター室、チャイルド・ケアセンター、映画館、カフェテリア、スポーツ施設、スカッシュコート、グラウンド、レストラン、美容院、本屋 など。

インターンシップ

分野	内容	語学の目安
一般企業 (オフィスワーク)	現地の企業にて一般事務、総務、 経理などのアシスト業務・大学や 専門学校、語学学校、小学校での 学校事務など	TOEIC 600点 以上
旅行代理店 (ツアーガイド)	日系旅行会社でのツアー管理業務、 ガイドアシスタント業務など	TOEIC 400点 以上
ホテル	現地のホテルにて、フロントやレ ストランでのアシスト業務など	TOEIC 650点 以上
幼児教育アシスタント	保育園や幼稚園で子供の体調記録 などの管理や出欠管理、保育・幼 児教育アシスト業務など	TOEIC 400点 以上
日本語教師アシスタント	現地の小・中・高校において日本 語教師のアシスタントとして授業 補助など	TOEIC 600点 以上
社会福祉活動 (老人介護)	現地老人ホームなどでの介護補助、 施設管理業務アシストなど	TOEIC 400点 以上
環境保護活動 (森林保護・海洋保護など)	環境保護団体などで植林、生態調 査、清掃活動などのアシスタント 業務	TOEIC 400点 以上
動物保護活動 (犬・猫・コアラなど)	動物保護団体に保護された動物の 世話や事務作業補助、動物園での 飼育、清掃、餌やりなど また、 動物病院でのアシスタント業務	TOEIC 400点 以上
メディア関係 (日系新聞社・雑誌など)	現地日系新聞社や雑誌社などでの 一般事務や、編集作業のアシスタ ント、営業ヘルプなど	TOEIC 400点 以上

インターンシップ体験談



幼児教育アシスタント

齋藤 茉莉 さん

最初は異国の、しかも小さい子供たちが相手ということでも不安でしたが、私をととても慕ってくれ本当に可愛かったです。そして子供たちとの遊びの中でさえ文化の違いを多々感じました。



旅行代理店

鈴木 ひとみ さん

旅行に関して何の知識もない私でしたが、スタッフの方々のサポートのおかげで、どんな仕事でもチャレンジしてみるこの大切さを学びました！この貴重な経験で学び得たことは、日々の生活でも活かされています。



学校事務

伊藤 紗絵 さん

語学学校とは一味違う、よりリアルな英語を勉強することができました。インターンシップを通して、自分の英語力に自信が持て、積極的な行動をとれるようになりました。帰国してからこの経験は色々なところで役に立っています！



日本語教師アシスタント

諏訪野 亜実 さん

女子高校が私の派遣先でした。仕事内容も特に言われることもなく、はじめは何をすればいいのかわからない、女子高生は怖いなあ、というのが最初の印象でした。でも、日本語を生徒たちに教えるのは本当に楽しかったし、毎日が新しいことばかりで、1週間が一瞬のようでした。生徒たちとも仲良くなって、本当にいい経験ができました。日本語教員を目指している人にはぜひオススメしたいです。



ホテル

山崎 菜実 さん

ホテル業務の基本を全く知らずクレジットカードの仕組みや旅行会社との関わりを1から学ぶことが多く、頼まれたことだけではなく自分で仕事を探したり、先々を考え分らないことは前もって聞き、確認してから行動していました。仕事はレセプションだけではなく、1日ハウスキーピングや予約なども出来、いい経験になりました。皆さんとても優しく、仲良くなり、一緒に飲みに行ったりとても充実しました。

インターンシップ体験談



服飾関係

太田 将貴 さん

ブリスベンの洋服店で2週間インターンシップをしました。出発前から服飾系にとっても興味があり、どうしても服飾系に就きたかったので、派遣先が決まった時はとても嬉しかったです。インターンシップでは、接客から店内の清掃、マネキンに服を着せたりポスターの張替えなどをしました。初めは英語がわかりませんでしたが、徐々に慣れ、たくさんのお客さんが僕の名前を覚えてくれて会話が出来たのが嬉しかったです。



ガーデニング

小山田 陽奈 さん

ガーデンではたくさんの人に出会いました。職員さんたちとの出会いはもちろんですが、ガーデンを訪れた人たちが「ステキな仕事だね」と話しかけてくれました。ローズに囲まれてお仕事が出来たことは、環境への関心に繋がり、今は環境団体に8ヶ月間のインターンシップをしています。



フォトショップスタッフ

飯塚 千晶 さん

インターンシップではフォトショップに勤務し、観光客の団体写真を公園で撮影する仕事をしました。その公園には小さな売店があり、そのアイリーンというおばさんがいつも私に優しく接してくれました。最終日、私が“Today is last day.”と言った時、私の頬にキスをして“I miss you.”と言ってくれたのを私は一生忘れないと思います。私はこの研修でたくさんの人と出会い、たくさんのことを学びました。



留学代理店

西川 紗綾 さん

留学代理店での仕事はブログの作成アンケートの打ち込みなど、どのような流れで進めるのか作成したり、広告作りなども行いました。スタッフの皆さんが、英語と日本語の使い分けがすごく上手で、仕事もてきぱきとこなされていて、とても尊敬しています。私も英語を使えるようになりたいと、以前よりもっと思うことができました。皆さんにとっても親切にしてください、本当によい体験ができ、皆さんの仕事を見てたくさん吸収できたと思います。皆さんには感謝の気持ちでいっぱいです。

オーストラリア・ フィールド・スタディ

フレーザー島でのエコ・ツアー

フレーザー島はクイーンズランド州の海岸沖にあります。全長は 120 km にもおよび、砂の島としては世界最大です。パノラマが望めるビューポイントとして、島の東端先端にある岩の露頭「インディアンヘッド」や「キャセドラルズ」と呼ばれる色鮮やかな砂の崖があります。マッケンジー湖、ウォビー湖、淡水プールなどのビーチやスイミングスポットだけでなく、キャンプやエコツーリズムでも人気があります。

モートン島でのドルフィン鑑賞

モートン島はクイーンズランド州の州都ブリスベン東部のモートン湾にある砂の島で、面積の約98%がモートン島国立公園に指定されています。海岸や海でのレクリエーションが多く、リゾート周辺ではイルカやコシグロペリカンなどの野生動物への餌付け、パラグライダーなどが楽しめます。

ラミントン国立公園での熱帯雨林ツアー

ラミントン国立公園はオーストラリア・クイーンズランド州にある国立公園の一つで、ブリスベンから南へ120kmほどの地域にあります。1994年にユネスコの世界遺産・オーストラリアの Gondwana 多雨林群に拡大登録されました。苔むした巨木が生える森林に亜熱帯性の植物の数々、また、さまざまな野鳥なども観察できます。運がよければオーストラリア独特の生き物であるカモノハシやカンガルー、ワラビーなどに遭遇することもあります。



ホームステイについて

ホームステイの主旨

このプログラムでは原則として、OKCが紹介するホームステイに滞在することになります。参加者は、ホームステイに関する申込書（アプリケーションフォーム）をご提出いただきます。これには参加者の住所、氏名、年齢、生年月日、健康状態、アレルギー・持病の有無、趣味等の個人データを記入し、ホームステイを手配する現地校に送ります。これらの申込書をもとにホームステイ先が手配されます。

ホストファミリーの選定基準

原則としてOKCが紹介するその周辺地域の一般家庭。

- ①ボランティアの精神を持ち、英語を母国語としない留学生の受け入れに対して理解がある。
 - ②通学できる範囲の家庭。（最大1時間以内。交通手段は公共機関のバス、電車、徒歩など）
 - ③原則として、留学生に独立した部屋を提供出来る。
 - ④食事を提供出来る。（平日2食、週末・休日3食）
 - ⑤原則として日本人生徒1人1家庭滞在。（外国人留学生の同居があることもあります）
- ★すべてのホームステイファミリーには、無犯罪証明書の提出が義務付けられています。

ホームステイの意義

それぞれのホストファミリーには、何度も留学生を受入れた経験のある家庭や、初めて受け入れる家庭、何人もの子供がいる大家族や母親と子供だけの家庭もあります。

ホストファミリーは各家庭それぞれ独自の生活様式を持ち、留学生を善意で受け入れますので、各家庭の生活様式を理解し、尊重することが大切です。

この研修ではホテルステイでなく、ホームステイをすることにより、この研修の主旨の根底に「国際理解」というものがあります。ただ表面的に訪問・交流をすることではなく、

ニュージーランドの一般家庭に入り、現地生活を体験することで日本では得られないものを吸収することが目的です。

ニュージーランドは移民で成り立っている国であり、様々な人種の方々が同じ社会に共存して生活しています。それを自分自身の体験とすることで、多彩な人種の人々を分け隔てなく受け入れる心を育てるきっかけにもなります。



日本人現地アドバイザーについて

研修中

- 研修プログラム・カリキュラムが円滑に進行するよう、内容を把握・管理運営する。
- 到着時、参加者へのオリエンテーションを行い、英語研修・ホームステイなどの滞在中の注意事項や心構え・両替・乗り物の利用の仕方・電話のかけ方など、現地事情を説明する。

緊急時

- 緊急連絡先（自宅の電話番号や携帯電話の番号）を参加学生とホストファミリー双方に伝え、万が一の場合は最初に連絡が入るようにする。特に週末・夜間などに緊急事態が発生した場合、ホストファミリーや研修校と連絡を取り、協力して事態の収拾に努める。
- 緊急時には現地の病院・警察・領事館委必要に応じて、連絡を取り合う。

その他

- ホストファミリーとうまくいかない、トラブルがあった場合は学生とホストファミリーの間に入り、また研修校と連携を取り、双方の話を聞きながら、問題解決に対処する。
- 研修校と常にコンタクトを取り、日本側の趣旨と現地の事情を加味しながら、助言などの仲立ちをし、双方にとってなるべく理想的な方での研修内容、カリキュラムに軌道修正、研修・交流が無事に終了するように対応する。

概算費用（2022年の費用）

PRICE DETAIL PER STUDENT		
2022年 オーストラリア単位認定留学（3ヶ月間）プログラム概算費用明細		
		2021年5月6日
		OKC株式会社
		見積担当：高木 恒司
研修期間：2022年5月16日（月）～8月21日（日）		
OKC手配期間：2022年5月17日（火）現地着～8月21日（日）現地発		
研修先都市：ブリスベン		
研修先教育機関：Griffith University Griffith English Language Institute（GELI）		
費用項目	学生一人当たり	
①英語研修 英語授業費用（10週間）		
入学金	約	\$225
授業料10週間	約	\$4,500
OSHC（オーストラリア政府留学生保険）	約	\$270
②インターンシップ諸費用（2週間）		
手続き費用	約	\$300
インターンシップ実費（2週間）	約	\$800
③ホームステイ諸費用（14週間）		
手続費用	約	\$300
ホームステイ費用（14週間） 原則として1名1家庭（食事→平日朝・夕、土日3食）	約	\$4,200
④その他の費用		
送迎費用 到着時：ブリスベン空港⇒オリエンテーション会場⇒ホームステイ先 帰国時：ホームステイ⇒ミーティングポイント⇒ブリスベン空港	約	\$440
日本人アドバイザー／現地事務所サポート費用	約	\$500
オーストラリア・フィールド・スタディーズ研修費用	約	\$933
オーストラリアドル合計（費用①）	約	\$12,468
日本円換算 2021年4月参考レート AU\$1 = ¥85.00	約	¥1,059,780
OKC研修プログラム管理費用（費用②）	約	¥88,000
研修プログラム費用合計	約	¥1,147,780
<p>※上記の費用にはオーストラリア物品税（GST10%）が含まれております。</p> <p>※上記の費用は2021年の金額をもとに算出してあります。2022年の正式な授業料等は、2021年10月ごろに発表になります。請求は、最終人数および費用が決定した段階で、弊社社内レートにて日本円に換算し、請求させていただきます。</p>		
<p>別途必要な費用：</p> <p>※航空運賃、空港税、空港使用料、燃油サーチャージ</p> <p>※学生ビザ申請費用実費（2021年4月現在）：AU\$620</p> <p>※学生ビザ手続き代行：33,000円</p> <p>※毎日の通学費、平日の昼食代、インターン先への通勤費、飲食代や個人的なお小遣い（目安約15,000円/週）</p> <p>※海外旅行傷害保険費用（全員加入要。約81,000～94,000円）</p>		
参加者一人当たりの取り消し規定：		
取消日	OKC取消手続費用	
2021年12月1日（水）以降	費用②	
出発の60日前から31日前まで	費用②+費用①の20%	
出発の30日前から7日前まで	費用②+費用①の30%	
出発6日前から出発当日まで	費用②+費用①の50%	
無連絡による日本出発後	費用②+費用①の100%	
<p>※上記取消し手続き費用の他、現地大学および手配会社が定めた取消規定が適用される場合があります。</p> <p>※費用①の返金に関しましては、TTBレートが適用されます。</p>		
		OKC Co., Ltd.
		K. Takagi for Director H. Nishimura